

—地域の声に耳を傾けて—

当別町 完成した踏切の歩道の整備箇所を視察

当別町内の道道81号岩見沢石狩線とJR札沼線が交差する踏切の歩道を整備する工事が完了し、7月1日、現地を視察しました。

昨年8月、当別町の佐々木常子、五十嵐信子両町議から「危険な踏切の解消について市民相談を受けているので調査して欲しい」との依頼を受けて現地を訪問。道建設部に確認したところ、計画はあるものの工事が遅れており、早期の完成を要請しておりました。今年6月末、工事が完了したとの連絡を受け、両町議と一緒に現地を確認したところ、歩道にガードパイプを設置するなど車道と歩道を区別するとともに、踏切内も舗装され大変歩きやすくなっていました。



手稲区 前田小学校前の押しボタン式信号機設置が実現

手稲区の市立前田小学校前に押しボタン式の信号機が設置され、11月15日、福田浩太郎札幌市議や町内会の皆様と一緒に現地を確認しました。

地域のご要望を福田市議からお聞きし、関係の皆様と一緒に道警察に働き掛けていました。

「これまで信号機が無く、近くの交差点の信号機を渡り、戻ってくるため、時間がかかるとともに、車との接触の心配がありました。これで安心して渡ることができます」との喜びの声をいただきました。

これからも、さらに交通安全対策に取り組んでまいります。



道の担当者から工事の概要について説明を受けました

森しげゆきプロフィール

- 平成7年 北海道議会議員初当選
- 令和5年 同7期目当選
- ◆北海道議会
 - ・文教常任委員会 理事
 - ・新幹線・総合交通体系対策特別委員会 理事
 - ・北海道地方路線問題調査特別委員会 理事
- ◆北海道議会 公明党議員団 顧問

●●● 皆様の声をお寄せ下さい ●●●

森しげゆき事務所
 〒003-0025 札幌市白石区本郷通2丁目北3-21
 TEL 011-860-4151/FAX 011-865-9043
 URL <http://kmplan.net/usr/mori/>
 E-mail sigemori@seagreen.ocn.ne.jp

発行：森成之／編集：ケー・エム・プラン

北海道議会議員
 〈札幌市白石区〉

森しげゆき通信



2024
 秋冬号

北海道の未来を見据えて—

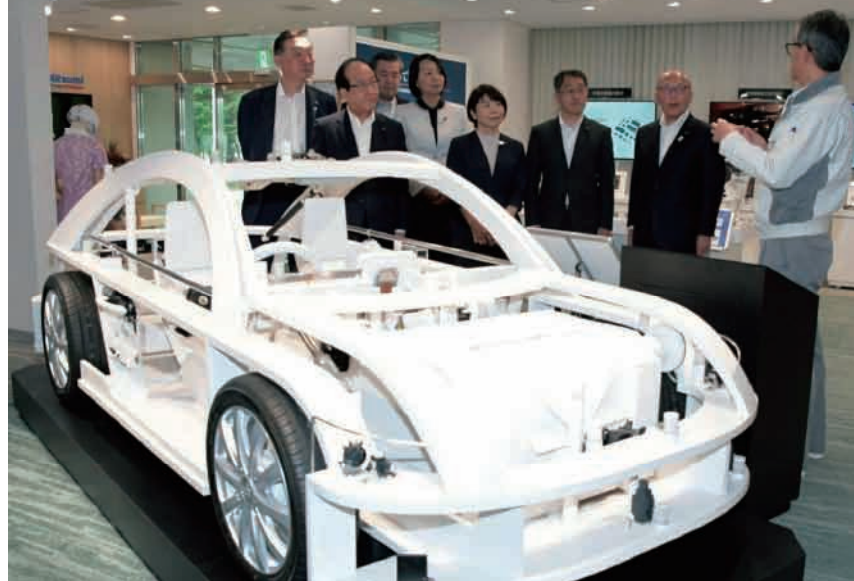
半導体産業を後押し

5月23日、道議会公明党議員団として、ミツミ電機株式会社千歳事業所をはじめ、千歳市内の半導体関連企業を訪問しました。

現在、半導体製造会社「ラピダス」が、スーパーコンピュータや人口知能(AI)に使われる次世代半導体の量産化を目指して、千歳市内で工場建設を進めており、議員団としても後押しをしております。

一方で、道内には自動車や家電製品に多く使われている、アナログ分野の半導体製造会社など、様々な半導体関連企業があります。

今回、こうした企業を訪問し、半導体産業の振興が道内経済の活性化につながるよう、関係者の方々と意見交換をしました。



自動車のどの部分に半導体が使われているか、模型を使って説明を受けました



エアコン設置状況を視察

生命を守る取り組み



7月2日、北海道札幌工業高校を訪問し、熱中症対策として普通教室に設置された簡易型エアコンの状況について諸橋宏明・校長先生からお話を伺いました。

教室には2台の簡易型エアコンが設置されていますが、冷房効果は限定的で、併用する扇風機の風向きの調整など様々な試みがされていました。

この簡易型エアコンは代替措置で、今後、大型エアコンが計画的に導入出来るよう取り組んでまいります。



校長先生から簡易型エアコンの状況や施設の課題について伺いました

札幌工業高校

道の実証事業を視察

8月5日、丘珠空港において、北海道エアシステム(HAC)とヤマト運輸が共同し、道内各地の特産品を輸送する道の実証事業を視察しました。

この日は奥尻島で採れたアワビがHACの貨物スペースを活用して丘珠空港に到着。その後トラックで新千歳空港に運ばれたあと、ヤマト運輸の貨物専用便で東京・羽田空港に空輸されます。

これまで首都圏へはフェリーなどを利用して4日間ほどかかっていましたが、これにより、水揚げの翌日には都内のレストランなどで提供されます。

今後、こうした鮮度を保って送ることで、道内各地の特産品の販路拡大につながるよう支援してまいります。



ICT活用の授業を視察 —北海道札幌東高校—



タブレットを活用した美術の授業

5月14日、北海道札幌東高校を訪問し、タブレット端末などICT(情報通信技術)を活用した授業を視察し、教員の皆様と意見交換しました(写真下)。

タブレットを活用し、写真・音声・動画などを用いた作品の制作など、これまでにない授業の様子を拝見しました。

他にも海外の学校との交流学习をはじめ、大学や企業と連携した学習など様々な活用することができます。



医療フォーラムに参加 札医大が取り組みを報告

3月21日、札幌商工会議所などが主催する「札幌医科大学が取り組む再生医療の現状とこれからの展望」と題したフォーラムに参加しました。

すでに保険診療が始まっている脊髄損傷再生医療治療薬による治療は全国で150人以上行われ、大きく症状の改善につながっているとの報告がありました。

また、この再生医療による脳梗塞の治療の状況や認知症の治療にも効果が認められるとの報告があり、これからもこうした取り組みを後押ししてまいります。



本舞台は議会!!

委員会で質問重ねる

決算特別委員会で質問

11月8日から11月14日にかけて行われた、令和6年決算特別委員会で質問しました。

保健福祉部所管については、地域における医師確保の取組や介護人材の確保、また、メディカルウイングの都道府県を越えた運航体制の必要性などについて。

総合政策部所管については、バス路線の維持確保やトラックドライバーの確保、また、道内13空港の航空ネットワークの充実・強化について。

総務部所管については、能登半島地震を受け、道としての防災対策の点検、また、北海道・東北8道県の連携強化について質問しました。



6月には地方路線委員会で

6月6日、道議会地方路線委員会でJR北海道の綿貫泰之社長はじめ役員の皆様にご出席いただき、経営状況はじめ鉄道を持続的に維持する仕組みづくりについて伺いました。

私からは訪日外国人旅行者などの観光客を取り込み、収益増に繋げるとともに、バスなど他の交通機関と連携して持続的に地域の足を確保していくことが重要と申し上げました。



緑豊かな大地目指して

北海道植樹祭に参加

5月19日、北海道・木育フェスタ2024第74回北海道植樹祭が苫小牧市の「苫東・和みの森」で開催され、北海道森林・林業活性化議員連盟の一人として参加しました。



「澄んだ空 緑あふれる エコの国」との開催テーマのもと、木育ひろばでは「寄木のコースターづくり」「松ぼっくりと木の枝でけん玉づくり」などのワークショップもあり、たくさんの親子連れで賑っていました。

私も「北海道の木」に指定されている、アカエゾマツの苗木を植樹しました。

アカエゾマツの苗木を手植え

